

大会内容

【審査規約】

ジュニア

組手…

本大会の組み手時間は、1試合1分30秒(本戦)とする。(延長、再延長は1分)

試合進行

本戦(1分30秒)
↓
延長(1分)
↓
再延長(1分)
※マストシステム
☆再延長は決勝戦のみ行う

新人戦(男女・壮年)・有段(女子・壮年)

組手…

本大会の組み手時間は、1試合2分(本戦)とする。(延長、再延長は1分)

試合進行

本戦(2分)
↓
延長(1分)
↓
再延長(1分)
※マストシステム
☆再延長は準決勝戦から行う

一般男子有段の部

組手…

本大会の組み手時間は、1試合2分(本戦)とする。(延長、再延長は2分)

試合進行

本戦(2分)
↓
延長(2分)
↓
体重判定
↓
再延長(2分)
※マストシステム

※体重判定は軽量級、中量級とも3kg差、重量級は10kg差
なお体重判定で決まらない場合は、再延長マストシステム

1. ジュニアクラス・新人戦はプロテクターの着用を義務付ける。(決勝のみ素面)

- (1) ジュニアクラス・・・ヘッドガード・拳サポーター・レッグサポーター・ファールカップ
- (2) 新人戦(男女・壮年)・・・拳サポーター・レッグサポーター・ファールカップ
- (3) 一般有段の部(男女・壮年)・・・ファールカップ・女子、壮年のみレッグサポーター

※女性のアンダーガードとチェストガード(プラスチック製不可)は任意ですが、みぞおちにかかるものは主催者側の判断で認めない場合があります。

※ヘッドガード以外のサポーターは各自持参

2. 有効技

A：手による顔面、金的以外の攻撃は全て有効。

B：足による攻撃、上段への膝蹴り(新人中級クラス・有段の部のみ)、金的以外の攻撃は全て有効。

3. 反則技

A：金的蹴り・頭突き・手による首から上への攻撃。

B：倒れた相手への攻撃。

C：相手を掴んだり投げたりする攻撃。

D：ジュニア、一般、壮年、女子の各初級クラスは上段膝蹴りなし

※反則は悪質なものを除いて注意が与えられ、注意2で減点1・減点2で失格となる。

場外注意は、注意3で減点1・注意5で失格となる。

4. 判定は1本勝ち・技有り(2本で1本勝ち)判定勝ち・反則ないしは失格により判定される。

尚、審判長の裁可により、ドクターストップ等による試合中止もあり得る。

参加選手注意事項

1. 選手は大会当日、ジュニアは9時、一般は12時30分までに大会会場に集合すること。
2. 試合中の怪我や事故については、主催者は一切責任を負いません。
3. もし何かの理由で参加不可能になった場合は、必ず全関東実行委員会事務局まで連絡すること。
(一旦納入した参加費はいかなる理由があろうと返却されない)
4. 頭髪の毛染め・脱色・ピアス等、大会の趣旨にふさわしくない身形をしていた場合、受付時に出場をお断りしますのでご注意ください。
5. 安全性を図る上で、申込書の記入(身長・体重)は正確をお願い致します。
6. 申込書の記入間違いについては、失格になる場合がありますのでお気を付け下さい。